

田辺 のぶひろ 様

「静岡市の課題と今後の展望」



沢山の友人、知人、先輩に迎えられ、今日はこの場に参上致しました。お声を掛けて頂いたこと、大変感謝しております。

今から20年前、ロータリー国際財団の奨学生として、イギリスに2年間派遣させていただいて、「三つ子の魂百まで」ではないですが、その時経験した留学生活の全てが私の社会を見る目線となっています。ロータリークラブ、会員の皆様の会費を使わせていただいて、大変いい経験をさせていただきました。

静岡市の課題として私がいつも話しているのは「五つのK」であります。

○観光 ○環境 ○教育 ○健康 ○交通

このそれぞれの分野をレベルアップするということが、静岡市発展のキーであると思います。

国政も代わり県知事も代わった、あと代わらなければならないのは”静岡市政”だという気持ちでいます。

今私は、藤枝の駿河台にあります、静岡産業大学で教員として働きながら、余った時間に地域活動を一生懸命にやって、色々な世代の方々と座談をしております。静岡市のみならず、清水・由比・蒲原までこの頃は出掛け行っています。

様々な声に耳を傾けてみると、今の静岡市に対して感じている”閉塞感”というのは3つに絞られると思います。

○長すぎる同一市政 ○発信力の弱さ ○政令市移行後の変化の無さ

この3つの閉塞感を打ち破って行かなければ、静岡市の将来は無いと思っています。

現状は、産業の分野でも非常に厳しいものがあります。富士山静岡空港も開港して半年経ちますが、先行き不透明で厳しい事になりそうです。

そこで先程の「五つのK」の中で特に、「観光」「環境」をリーディング・インダストリーにして静岡市の経済を引っ張っていく、その下支えを行政ができる仕組みを作っていくことが重要だと考えています。

例えば観光の分野で何ができるか。もし私が立場をもらったら、私の知人であります新潟市長とタイアップしながら、次のG8サミットを国際的知名度を上げるために、静岡は日本平、新潟は佐渡島、共同開催として誘致しようと国に対して提案しようと考えています。

また、姉妹都市である「カンヌ」に対して提案をしていきたいと思います。

委員会報告

・親睦委員会（高畠委員長）

12/21 クリスマス家族例会（現状/70名）

出席報告……………望月 徹 委員

	月/日	出席計算会員数	出席者	欠席者	出席率	メイクアップ	確定出席率
前々回	11/30	48名	25名	8名	—	名	81.0%
前回	12/7	44名	29名	7名	84.0%	(名)	—
本日	12/14	46名	24名	11名	74.0%	(名)	—